

## 大垣・福島、真夏の果実共演

### J A全農連携 青果店でフェア



大垣市産のナシと福島県産のモモが並ぶ合同フェア  
＝大垣市高屋町、カネ井青果アスティ大垣店

旬を迎えた大垣市産のナシ「幸水」と福島県産のモモ「あかつき」を一緒に販売する「ふくしまプライド。フェア」が4日、大垣市高屋町のカネ井青果アスティ大垣店で始まった。9日まで。

J A全農岐阜とJ A全農福島、福島県が開催。青果仲卸のカネ井青果（岐阜市茜部新所）が協力し、旬が重なる幸水とあかつきの合同フェアを初めて企画した。特設売り場には、芳香を漂わせる幸水とあかつきがずらりと並び、訪れた人は好みの果実を買い求めた。「果物王国の福島で取れた甘くておいしいモモと、地

元産のみずみずしいナシ。旬の味を楽しんでほしい」と山田愛店長。ほかにも福島産キュウリや地元産の新鮮な青果物が並んでいる。また店頭のジューススタンドでは、その場で果実を

丸ごと搾る梨ジュースと桃ジュースが限定販売されて大人気。味わった人は「甘くておいしい。（果実を）そのまま食べているみたい」と笑顔を見せた。

（宮本寛）